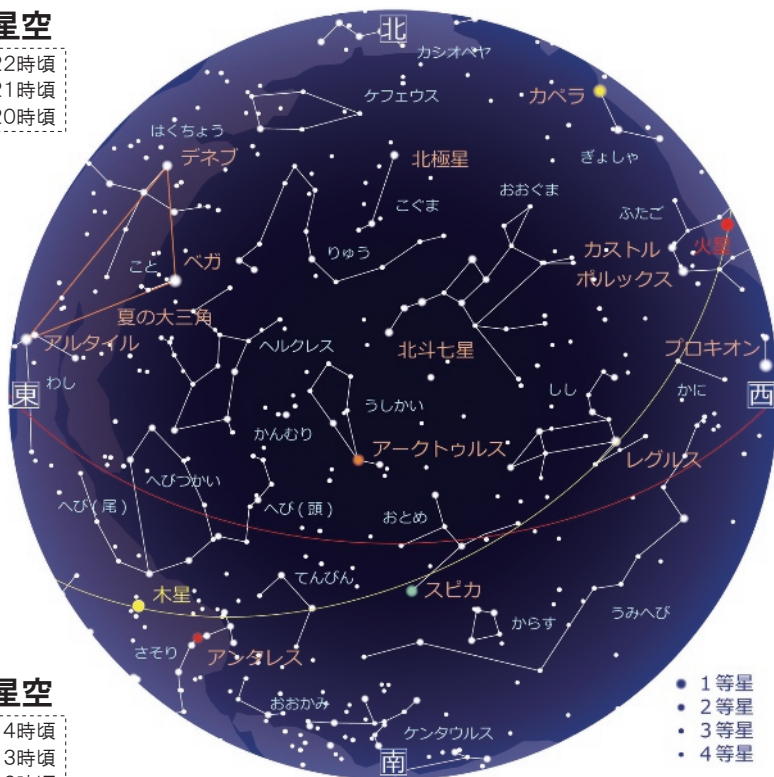


星空ガイド 5月16日～6月15日

よいの星空

5月16日22時頃
6月 1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

5月16日 4時頃
6月 1日 3時頃
15日 2時頃



[太陽と月の出入り(大阪)]

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
5	16	木	4:54	18:54	16:02	3:20	11.2
	21	火	4:51	18:58	21:19	6:36	16.2
	26	日	4:48	19:01	0:20	11:04	21.2
6	1	土	4:46	19:05	3:24	16:45	27.2
	6	木	4:44	19:08	7:14	21:54	2.7
	11	火	4:44	19:10	12:47	0:48	7.7
	15	土	4:44	19:12	17:05	3:07	11.7

※惑星は2019年6月1日の位置です。

木星を見よう

6/11に木星が衝の位置に来ます。衝とは地球から見て、ちょうど太陽と反対側の位置に来ることを言います。そのため、太陽が沈むとともに東の空に昇ってきて、一晩中見ることができます。

この時期、木星はマイナス2.6等級という明るさで輝いています。これは、1等星のさらに30倍近い明るさという計算になりますので、他の星に比べてもひととき目立っています。5月20日の晩から21日明け方にかけては、満月を過ぎたばかりの丸い月と木星が並んで輝きますので、さらに印象的に見えることでしょう。これから秋の初めごろまでは、木星の観望好期となります。

準惑星ケレスの衝

ケレスは小惑星として初めて発見された天体で、直径1000km弱の小惑星の中でも際立って大きく、惑星の水星と比べても1/5ほどの大きさがあります。そのため現在では冥王星と同じく、準惑星に分類されています。

このケレスが5月29日に衝となり、その2日前の27日には地球との距離が一番近くなります。そのため、明るさは7等級ほどまで明るくなります。残念ながら肉眼では見ることはできませんが、双眼鏡を使えば簡単に見ることができるので、星図と見比べながら探してみてください。



5月27日 21時の星空

【こよみと天文現象】

月	日	曜	主な天文現象など
5	19	日	○満月(6時)
	20	月	月と木星がならぶ
	21	火	小満(太陽黄経60°)/オリオン座U(4.8~13.0等)の極大/水星が外合/明け方に月と土星が接近
	26	日	月が最遠(404,138km)
	27	月	●下弦(2時)/準惑星ケレスの最接近(7.0等)
	29	水	準惑星ケレスの衝

月	日	曜	主な天文現象など
6	3	月	●新月(19時)
	6	木	芒種(太陽黄経75°)
	8	土	月が最近(368,504km)
	10	月	●上弦(15時)
	11	火	入梅(太陽黄経80°)/木星が衝
	12	水	海王星が西矩

江越 航(科学館学芸員)